



文部科学大臣表彰を受賞

市内に事務所を構える特定非営利活動法人「なかまの家」(右田量則代表理事)は、障害者の生涯学習を支える活動が認められ、文部科学大臣表彰を受賞しました。

同法人は2006年に設立され、障害者とその家族の生涯学習活動の機会として、「おもしろ体験子屋」や「ひかりの人々展」を開催し、世代や障害の有無を超えて市民が交流を深める一助となっています。

皆さまは「活動がようやく地域に根付いてきた実感があります」と充実感とともに、これまでの活動を振り返っていました。



バスケットボール全国大会に出場

小島迅翔さん(日進西中3年)は、シーホース三河U15のメンバーとして愛知県U15バスケットボール選手権大会2020に出場して見事優勝を果たし、全国大会である第1回全国U15バスケットボール選手権大会に出場して、ベスト16の成績に輝きました。

小島さんがバスケットボールを始めたのは小学校6年生のときからと競技歴は短いものの、人一倍練習に取り組み、チームメイトと切磋琢磨しながら成長してきました。

将来について小島さんは「Bリーグ選手を目指したいです」と抱負を語りました。



モノポリー日本選手権全国大会で優勝

ITサポート会社社長の日向正嗣さん(赤池町)は、2020年度モノポリー日本選手権の全国大会で見事優勝を果たしました。

日向さんは中学生の頃にモノポリーに出会い、大学時代はモノポリーサークルに所属、その後は遠ざかっていた時期もありましたが、5年程前からプレーを再開し、初の全国大会出場で優勝という快挙を成し遂げました。

日向さんは「モノポリーは戦術とともに交渉力や決断力が必要となるゲームで、お金について学ぶ良い入口ともなります」とその魅力を話しました。その後、日向さんから市内の放課後子ども教室などへモノポリーを寄贈していただきました。



愛知県警察本部長から感謝状

ほんごう自主防犯パトロール会代表の福岡康雄さん(本郷町、写真左)は防犯活動において、地域交通安全推進委員の山脇諄志さん(岩崎町、写真右)は交通安全活動において、長年にわたる功績が認められ、愛知県警察本部長から感謝状を贈呈されました。

近藤市長は「皆さんの地道な活動が、地域の安全・安心な暮らしにつながっています」と感謝を述べました。



道の駅 NEWS Vol.9

日進市「道の駅」って何?!

日進市「道の駅」の情報発信施設をご紹介します

◎基幹施設整備課 0561-731871 / E: kkanass@city.nissin.lg.jp

情報発信施設 イメージ

● 周辺の道路交通情報を提供するほか、災害時には災害に関する情報の提供を行います。

● 子育てや「農」に関するイベントなどの情報や、市民団体の活動内容などの情報を提供します。

● DMO※活動拠点は、休憩機能利用者や観光客の双方へ市内観光情報や近隣市町村の情報を提供します。

● 無料Wi-Fiサービスを導入します。

※DMO
地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに、地域への誇りと愛着を醸成する「観光地経営」の視点に立った、観光地域づくりのかじ取り役となる組織のことです。



道の駅の詳細についてはホームページで公開しています。